

きずな



蓮田・白岡地方ユネスコ協会

2021年度第14回定時総会報告

―書面による議決権行使方式

今年度もコロナ禍で見通しが難しいなか、総会は昨年同様、書面による方式で開催となりました。4月末に議案書と各議案への賛否を問うハガキを会員各自に送付し、5月20日までに回答を得た結果、会員数57名のところ、40名より回答があり、会則により総会が成立しました。また、第1号議案から第5号議案まですべて原案通り承認を得ましたことを改めてご報告いたします。

なお、会員皆様より頂いたご意見や提言は、現下の厳しい環境下での活動を余儀なくされている私どもにとり、大きな励みとなりました。例えば、第2号議案に係る収支決算に関し、ある費用については、予算と決算

の差異が大きいとの指摘があり、今後、差異の大きい費用については、注釈ないしは理由等を付すべきとの指摘があったことに鑑み、今後同様のケースが生じた場合は、適宜注釈等を加えることで了承を得ました。なお、日本ユネスコ協会連盟の各種助成事業については、当協会としても積極的に申請もし、参加して参りました。特に、国際文化スタディ・地域文化遺産スタディはじめ、第二次緊急募集案内があった。「コロナ対策事業」の募集については、私どもが出した申請が認められ、当協会の活動推進に大きな力を与えてくれました。今年度は総会に寄せられた皆様のご意見を念頭におきつつ、第4号

議案・事業計画に示した諸活動を推進するにあたっては、以下のことに留意しながら取り組んでいきたいと思えます。

①日常的に行えるような事業の模索

②広報の充実↓会報・ホームページの活用↓情報交換など連絡網整備

③オンラインZoomの活用を更に進める。理事会・情報受発信にはオンライン活用を更に進める。

④他団体・組織・友邦協会との連携を更に進める。

⑤賛助・団体会員の発掘

⑥伝えるべき遺産の紹介と保全に協力・準備↓未来遺産登録候補の選択

上記活動の実施を通じて、これらの活動を継承する次世代の発掘を図り、今後のあるべき活動の方向性を諮って行きたいと思えます。

この度、山内事務局長が体調不良により一時休

暇となりますが、新たに牛山理事を迎えることになりました。今年度の役員構成は以下の通りとなります。よろしくお願ひ申し上げます。

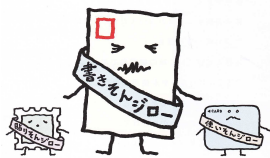
2021年度理事

会長	田村勝彦
副会長	熊倉 晃
副会長	飯島 剛
副会長	平賀栄美子
事務局 次長	向山裕規
事務局	齋藤隆宗
事務局	山本二三男
事務局	柴山利幸
事務局	牛山あやの
事務局	齋藤恵美子
顧問	福地光男



牛山 山内 山本
向山 飯島 田村 熊倉 齊藤

11枚の書きそんじハガキでひとりごとがひと月学校に。



QUOカード、テレカでも結構です。

2021 活動方針

会長 田村勝彦

を掲げます。



コロナ禍で展望の開

1、会員と当協会の支援者の輪を更に拡げる為組織増強を図ると共に楽しく活動出来るテーマの取組を模索する。

けぬなか、私達は多様な活動を模索・推進してまいりました。オンラインZoom活用による講演会や会議開催が事例のひとつであります。此のことは困難な中にも準備して、努力を重ね慣れないPCなどを学び操作して頑張った成果であります。今年度も総会の対面開催が出来ないなか、集約した皆様のご意見を踏まえ理事会で協議を経て活動方針を策定致しました。

「私達の活動4事業」を堅持すると共に更なる内容の充実を計る。以上を推進したいと思えます。ここ数年協会としてビッグイベントや環境の変化に対応してまいりましたが、

「Peace For Tomorrow」をめざし持続発展の為重点目標として以下

今年度は機会をとらえて会員皆様と楽しく活動ができる工夫も考えていきたいと思えます。

第16回地域文化遺産スタディ(初めてのオンライン講演)

「鉢形城と戦国武将」…長尾景春の乱から小田原合戦まで

講師…石塚三夫先生 鉢形城歴史館 館長



ネットの視聴者に熱弁振るう石塚先生

昨年2月と5月に開催予定でしたが2度とも緊急事態宣言の延長で予定していた会場「はびすしらおか」が閉鎖になり2

度の延期、今回は背水の陣で同会場とZoomライブ配信の二本立てで開催の準備をしていました。当初会場Zoom合場を126名の申し込みがありましたが、直前にたもや非常事態宣言延長となり会場閉鎖、急遽Zoomライブ配信一本での開催に変更しました。まずWiFi環境の良い代替会場(当会員宅)にミニスタジオ



ミニスタジオからの発信

演中は雷と風雨が激しく途中停電やWiFiの不具合を心配したが、何とか乗り切り午後16時ジャストに終了する事ができました。終了した時には緊張感から全員放心状態で、何とか出来たと云う安堵感と達成感がありました。今回の配信により、全国(北海道から大分まで)から申し込み者がありネット社会を肌で感じることが出来た事、また、当会員や一般の方々がZoomを習得出来た事等、コロナ禍での社会の



Zoom講演画面

変化に当協会も多少成長出来たかなと感じました。(講演要旨)

戦国の始まりは京都の応仁の乱(1467)と云われているが、関東で長尾景春の乱(1476)の方が早く始まっており、今回、先生は鉢形城の存在意義、武将との係りについて、地政学的にも軍事的にも上野、越後、甲斐、信濃に対する戦略上重要な地点にあった事、長尾景春の乱から始まり、

東管領、北条氏(今川、武田、越後上杉との抗争)織田信長、豊臣秀吉、徳川家康等有力武将と直接、間接的に係り続け戦国の初期から終結するまで戦国の主役で

埼玉県ユネスコ

2021年度総会

連絡協議会

2021年度総会は当初5月26日に蓮田市内において開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、昨年度同様に書面による審議となりました。4月末に2020年度の事業報告(案)・同決算(案)および2021年度の事業計画(案)、同予算(案)について埼玉県内7つのユネスコ協会に送付し、5月末までの回答をお願いしました。その結果、すべての協会から審議事項について承認を得ることが出来ました。当協会の田村会長は本協議会の会長を4年間務め、2021年度からは本多隆さいたまユネスコ協会長にバトンタッチすることにいたしました。2021年度の総会資料は新旧の会長が協議して作成しました。4年間を振り返り最大のイベントは何と云っても2019年10月に蓮田市内で開催しました「関東ブロックユネスコ活動研究会」でした。内容に加えユネスコ会員以外に市民の参加を得た意義ある研究会となりました。4年後には埼玉県内での開催が予定されますが、次回も7協会が協力して開催できることを願っています。

(公社)日本ユネスコ協会連盟評議員に選出・就任

第53回 評議員会報告(書面)並びに第72回 日本ユネスコ協会連盟年次総会報告

後述の年次総会に先立ち5月15日開催の第53回評議員会はコロナ感染予防の為書面による報告となりました。連盟の活動方針や事業計画内容は先ず国内活動で取り上げられたテーマは「子供教育支援・地域遺産世界遺産の保護保全、啓発・多文化共生促進・地域草の根促進・普及広報と財務強化」です。海外活動では「途上国における教育支援・途上国への医療食料支援・世界遺産保護と保全支援」が取り上げられています。次に6月12日(土)開催された日本ユネスコ協会連盟年次総会も感染予防の観点から「委任状の提出による事前の議決権行使により、来場は控えて下さい」との呼びかけで委任状提出と致しました。議案は二つに分かれ「決議事項」と「報告事項」でした。「決議事項」としては第1号議案2020年度事業報告があり承認、第2号議案は評議員及び理事・監事の選任です。全国271の構成団体が4月5日から評議員会予備推薦投票を開始して4月23日締め、9ブロックから82の定数をオンライン投票で候補を選定する初めての

変化に当協会も多少成長出来たかなと感じました。(講演要旨)

戦国の始まりは京都の応仁の乱(1467)と云われているが、関東で長尾景春の乱(1476)の方が早く始まっており、今回、先生は鉢形城の存在意義、武将との係りについて、地政学的にも軍事的にも上野、越後、甲斐、信濃に対する戦略上重要な地点にあった事、長尾景春の乱から始まり、東管領、北条氏(今川、武田、越後上杉との抗争)織田信長、豊臣秀吉、徳川家康等有力武将と直接、間接的に係り続け戦国の初期から終結するまで戦国の主役で



熱心に聞き入る黒浜小生徒たち

学校支援協力事業実施報告

2月19日(金)講演会開催 講師 蓮田市出身 JICA 協力隊 O B 谷直紀氏

黒浜小学校(葛沢 透校長)の体育館で6年生(70人)を対象に国際理解教育を開催。講師はタンザニアに2014年から2年間派遣された谷直紀氏。自己紹介後、ボランティアとは何かとボランティア委員に問いました。「みんなのために掃除をすること」「無償でみんなのために働くこと」と答えが返りました。次に地図上の同国位置を示し、授業の様子をビデオで紹介し、小学校は7年制で進級試験がある為、クラスに5年生と6年生が混在しているなどの説明がありビデオを見て気付いたことの質問を投げかけました。生徒から「英語の授業を受けている事」「体育の授業が

イ族が腰にぶら下げている丸い棒(実物装束は何のためか?)を問い正解に近い「家畜泥棒を追い払うため」との答えを導き出しました。次は3枚の写真を取り出し、自分達と違っている事、同じに感じた事について意見を発表させました。最後に、「日本の外には、まだ私たちの知らない世界が沢山広がっています。自分達の周りに起きている事柄を当たり前だと思わずに海外に視野を向け、自分との違いをおかしく、自分なりにその違いを楽しみ、世界では皆さんの活躍を期待する人が沢山います」と熱いメッセージを送りました。講師のお話は生徒たちに理解し易く同時に参加



丸い棒は何に使う?

生徒だけで縄跳びをしている事」等次々と答えが返りました。次にマラリアや腸チフスが感染症である事を紹介し、講師自身が罹患した時の現地の医師と日本人医師の診断が異なった背景についても考えさせました。次に、文化面に移り、マサイ族が腰にぶら下げている丸い棒(実物装束は何のためか?)を問い正解に近い「家畜泥棒を追い払うため」との答えを導き出しました。次は3枚の写真を取り出し、自分達と違っている事、同じに感じた事について意見を発表させました。最後に、「日本の外には、まだ私たちの知らない世界が沢山広がっています。自分達の周りに起きている事柄を当たり前だと思わずに海外に視野を向け、自分との違いをおかしく、自分なりにその違いを楽しみ、世界では皆さんの活躍を期待する人が沢山います」と熱いメッセージを送りました。講師のお話は生徒たちに理解し易く同時に参加



講師を囲んで

「世界に目を向ける事が大切である事が良くわかりました」「外国に目を向けるなんて考えた事は今までありませんでした。お話、そして見せて戴いたもの、全てが驚きでした」「国とか生活が違ってもとても親しみが持てました。」「世界が抱えている問題も知る事が出来たし自分の世界が広がったように思えます」等

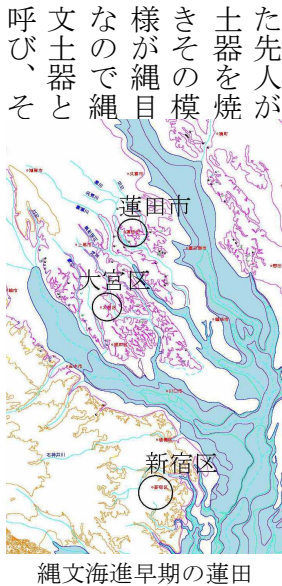
蓮田の歴史その1

の時代の人を縄文人、7000年前

蓮田に海が有った事をご存じですか。紀元前約6300年前頃、5000年前頃、26000年、19000年前頃迄続いた最終氷期が終わり、その後12800〜11700年前頃ヤングドリアスと呼ばれる小氷期が約11000年続き、その後急速に北半球の氷が溶けます。東京湾の海水準は95m前後低く、氷解で平均値年間6mm上がり、11000年前頃には今の海岸線迄上昇、更に2〜3m高くなったと言われています。その頃黒潮は東京湾近くを流れ、暖かい海水が東京湾に流れ込みました。丁度この頃生活していた先人が土器を焼きその模様や縄目などで縄文土器と呼び、その

頃館林板倉町迄流れ込んだ海流を『縄文海進』と言います。縄文時代は13000年前の草創期・早期・中期・晩期の24000年前頃まで続きます。しかし弥生時代になると突然蓮田から人がいなくなります。何故でしょう。蓮田市史によれば旧石器時代の遺跡が登場するのは二万年前頃と記載しています。蓮田市の貝塚は平成18年7月28日国指定史跡になりました。貝塚は縄文人にとつてはゴミ捨て場でしょうが、私達には『タイムカプセル』情報満載です。次回蓮田の海と貝塚を続けます。

(資料…蓮田市社会教育課) 山本二三男



縄文海進早期の蓮田

会員紹介

執筆者 今までの歩み、ユネスコ活動への抱負 (敬称略)



長沼寛 (ながぬまひろし) 蓮田市黒浜在住この度、地域文化遺産スタディーの受講を機に入会のお誘いを頂き申込みを致しました。

私の出身の南信州は、何もないところといわれていた地域ですが、退職後、通い始めるにつれ、すごい歴史があったことに気づかされています。古代東山道、秋葉街道、三州街道にまつわる歴史の人物(最澄、南北朝の宗良親王、武田軍、織田信長等々)が往来し、その遺跡、遺構があることに驚きました。そこで、当地元の歴史もすごいのではないかとの思いで、文化遺産講演会を受講し新鮮な気持ちでいます。そして、地域の文化遺産知識を広げていきたいと思ひます。また、最近の

2021年度活動計画 (感染防止により変更の可能性あります。)

月	日	曜日	活動内容	会場(予定)等
4	10	土	理事会	蓮田市中央公民館
5	15	土	第53回日本ユネスコ協会連盟評議員会 ← 中止	朝日生命大手町ビル
	22	土	理事会	蓮田市立図書館
	22	土	2021年度総会	蓮田市立図書館
	26	土	埼玉県ユネスコ連絡協議会理事会 (総会)	蓮田市立図書館
6	12	土	理事会	蓮田市中央公民館
	12	土	第72回日本ユネスコ協会連盟通常総会	大手町・朝日生命ビル
	10	土	理事会	蓮田市中央公民館
7	31	土	会報25号発行	
	14	土	理事会	蓮田市中央公民館
9	11	土	理事会	蓮田市中央公民館
	中旬		埼玉県ユネスコ連絡協議会理事会	さいたま市
10	2	土	2021年度関東ブロック・ユネスコ活動研究会in 栃木	足利市民プラザ
	8	金	学校支援協力出前講座	蓮田市立黒浜中学校
	9	土	理事会	蓮田市中央公民館
11	1~	日	書きぞんじハガキ回収キャンペーン開始(11月~3月)	
	13	土	理事会	蓮田市中央公民館
	13	土	第54回日本ユネスコ協会連盟評議員会	朝日生命大手町ビル
	28	日	第12回国際文化スタディ	はびすしらおか
12	下旬		ユネスコスクール支援事業(ユネスコ講演会)	蓮田市立蓮田中央小学校
	5	日	第77回日本ユネスコ運動全国大会in大阪	
	11	土	理事会/年末懇親会	蓮田市中央公民館
	中旬		ユネスコスクール支援事業(ふれあい講演会)	蓮田市立蓮田中学校
	31	金	会報26号発行	
1	8	土	理事会	蓮田市中央公民館
	16	土	第55回日本ユネスコ協会連盟評議員会	朝日生命大手町ビル
2	上旬		第17回地域文化遺産スタディ	はびすしらおか
	12	土	理事会	蓮田市中央公民館
3	中旬	12	学校支援協力出前講座	蓮田市立黒浜小学校
	上旬		学校支援協力出前講座	蓮田市立黒浜北小学校
	12	土	理事会	蓮田市中央公民館
	中旬		埼玉県ユネスコ連絡協議会理事会	さいたま市
	下旬		文化遺産めぐり(鉢形城)	鉢形城歴史館

UNESCO加盟70周年記念事業
公益社団法人 日本ユネスコ協会連盟
青少年活動助成事業



「ブラジル日系社会の歴史と発展」



講師 本郷豊氏(JICA元国際協力専門員)
白岡市保健福祉総合センター(はびすしらおか)にて11月28日(日)午後2時から4時まで開催します。奮ってご参加願ひます。なお、新型コロナの感染状況により会場等を変更することがあります。詳細はHPをご確認ください。

投稿記事募集

会員の世界遺産旅行記、日頃の活動や研究成果を会報「さすな」に発表してみませんか。文字数4〜8百文字写真も添えてメールで tamuzo@djpn.dion.ne.jp まで、会報に関するご意見もお待ちしています。